

---

# GIRLS【200文字小説集】

takao

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

GIRLS【2000文字小説集】

### 【コード】

N0118K

### 【作者名】

takao

### 【あらすじ】

3人の少し変わった女の子のお話。( ) ご覧いただく前に、前書きを必ずお読みください)

## （前書き）

このお話は1話200文字丁度で、3本の構成になっています。これまで自作品を読んでくださった方にとっては、作風が多少異なるものになりますのでお心構えをお願いします。詳しいことは、以下とあとがきをご覧ください。

R15としましたが、R指定が必要になるほどの表現ではありません。しかし、オチのネタバレを防ぐため詳細な注意書きができません。

なのでたった一言二言ですが、社会的、一般的な倫理、道德等に反する描写が含まれていますので、R指定とさせていただきます。そういったものに抵抗がない方のみ、本文をご覧くださいませ。

（注意書き以降を読まれてご不快になられた場合、作者には（謝罪すること以外）責任を負えませんので、自己責任での閲覧と言つこととで何卒ご理解ご了承くださいませ。）

「虫愛づる姫君」

虫のことはよく分からないけれど、生まれ変わったら三葉虫になりたい、と願う女の子がいた。周囲から変わり者と呼ばれている、平凡な女子高校生。

ある日彼女は、名前も知らない小さな虫を見つけた。触覚を一本と、六本の足のうち一本を失くしていたけれど、それはしっかりと歩いていた。

その日からその子の尊敬するものは、その虫となった。

その虫には二度と会うこともないけれど、彼女は大人になった今でも時々、思い出している。

「桜と鬼」

桜の木の下には鬼がいると信じている女の子がいた。

十二歳の時に手にした小説に、そう書いてあったのを読み心が震えた。だが人にそのことを話しても笑われる。自分の理解者は鬼しか居ないと彼女は思い込み、いつか会いたいと、花の頃になると人気がない、近所の神社にある古木へと通っていた。

通い続けて五年目となった、ある春の夕暮れ。桜の下に人影があった。しかしそこに居たのは一人の見知らぬ男で、彼女はその鬼に襲われた。

「初恋」

男の子みたいな女の子がいた。高校生になったというのに身なりも行動もがさつで、初恋もまだ経験がない。そのことで幼馴染の女の子に、いつもからかわれていた。

秋の運動会。運動も得意だったその女の子は千メートル走に出場し、運動が苦手なその幼馴染との約束どおり、一位でゴールインした。ぜいぜいとした息の中、幼馴染は「がんばったね」とその女の子の頭を優しく撫でた。

その夜、彼女は裸で裸の幼馴染を抱き締める夢を見た。

## （後書き）

長編大好きの自分が、初めて挑戦しました「2000文字小説」。こついつた試み、形式があることをご紹介くださった某作者様に心より御礼申し上げます。大変お世話になりました。

また前書きにて注意書きさせていただきましたが、あまりに短いお話のため、「ガールズラブ要素がある」「犯罪表現がある」という警告を、冒頭に明記することができませんでした。それがこの短編の「オチ」であるからです。

注意書きを読まれたにせよ、このことについてご気分を害された方々には、心より、心よりお詫び申し上げます。

意味の分かりづらい、読後感の悪い作品かもしれませんが、ただの浮ついた話を書きたかったわけではなく、3本とも自分なりにテーマがあります。

拙くとも、長年心にあつたひとつのあるものを表現できたことに、作者自身はほつとしております。この機会を与えてくださった方々、この文章を読んでくださった方々に深く感謝申し上げます。本当に、ありがとうございます。

この作品にもしものもしもでもコメントいただけます場合は、拍手メッセ（非公開／ブログでお返事）、または作品最終ページの感想欄（公開／感想欄でお返事）をご利用くださいませ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0118k/>

---

G I R L S 【200文字小説集】

2011年3月30日08時41分発行